

学習評価の在り方ハンドブック (小・中学校編)



小学校では、今年度から新学習指導要領に基づいた評価を行います。これまで見取ってきた子供たちの姿を総括し、適切に評価するために、参考にさせていただきたい資料をご紹介します。

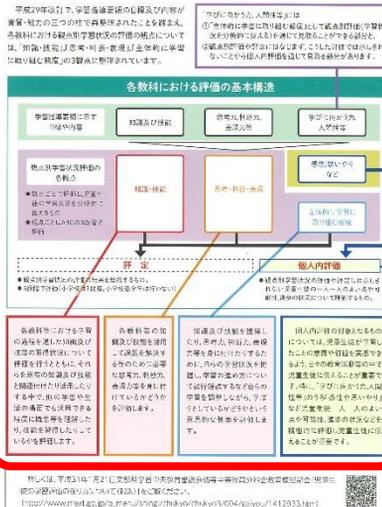


『学習評価の基本構造』

※学習指導要領に示す目標や内容が、評価の観点につながります。

P.6, 7

学習評価の基本構造



特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の評価について

特別の教科 道徳(道徳科)

外国語活動(小学校のみ)

総合的な学習の時間

特別活動

評価項目	特別活動の評価				
	道徳	外国語活動	総合的な学習の時間	特別活動	その他
道徳科	○	○	○	○	○
外国語活動	○	○	○	○	○
総合的な学習の時間	○	○	○	○	○
特別活動	○	○	○	○	○

『観点別学習状況の評価について』

評価の観点は、3つになります！
◎知識・技能
◎思考・判断・表現
◎主体的に学習に取り組む態度

観点別学習状況の評価について

- 「知識・技能」の評価の方法
- 「思考・判断・表現」の評価の方法
- 「主体的に学習に取り組む態度」の評価

『主体的に学習に取り組む態度』の評価のイメージ

「主体的に学習に取り組む態度」の評価のイメージ

「自分の学習を調整しようとする側面」とは…

『特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の評価について』

『主体的に学習に取り組む態度』の評価のイメージ ※関心をもつことのみならず、よりよく学ぼうとする意欲をもって学習に取り組む態度を評価するという趣旨が改めて強調されました。

こちらのQRコードで、「学習評価Q&A」「学習評価に関する参考資料」に直接アクセスすることが可能です。文部科学省や国立教育政策研究所のホームページには、この他にも参考になる資料がたくさん掲載されています。ぜひ御活用ください。

